

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 4 日

上場会社名 株式会社 **たけびし**
 コード番号 7510

上場取引所 大証二部

URL <http://www.takebishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略室長

(氏名) 岩田 武久

(氏名) 酒井 進

TEL 075-325-2118

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	49,777	(△2.2)	1,223	(△13.9)	1,197	(△13.4)	658	(△13.0)
19 年 3 月期第 3 四半期	50,879	(14.1)	1,420	(49.0)	1,382	(43.5)	756	(60.4)
19 年 3 月期	68,455	—	2,087	—	2,025	—	1,135	—

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	44	47	—	—
19 年 3 月期第 3 四半期	54	63	—	—
19 年 3 月期	80	73	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	32,915		13,748		41.8		929 08	
19 年 3 月期第 3 四半期	32,255		13,016		40.4		879 56	
19 年 3 月期	34,877		13,387		38.4		904 63	

(3) 連結キャッシュフローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 3 月期第 3 四半期	△568		△335		△278		1,147	
19 年 3 月期第 3 四半期	△1,039		△473		1,185		944	
19 年 3 月期	1,256		△580		391		2,341	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】
(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	68,500	0.1	1,940	△7.0	1,920	△5.2	1,070	△5.7	72	31

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成 19 年 5 月 14 日に発表いたしました業績予想を変更しておりません。

尚、上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 3 四半期は、産業機器システム分野においては、一部電子機器製造装置向け需要がサーボモータを中心に順調に推移し、F A 関連機器トータルとしては若干の増加となりました。産業機は、主力のレーザー加工機の設備投資の減速により減少し、この部門全体では前年同期比 1.1%減少しました。

半導体・デバイス分野においては、半導体は堅調に推移しましたが、デバイスは、エンベデッド機器や液晶モジュールの需要が減少し、この部門全体では前年同期比 7.1%減少しました。

社会インフラ分野においては、重電部門は工場向け設備需要が減少し、冷住機器においてオール電化および設備工事が伸び悩んだものの、電子医療機器が当初計画通り順調に推移し、この部門全体では、前年同期比 5.5%の増加となりました。

情報通信分野においては、情報システムは堅調に推移しましたが、主力の携帯電話の販売が若干減少したことから、この部門全体では 1.5%の減少となりました。

売上総利益は、産業機器システム並びに半導体・デバイス分野の減少が影響し、前年同期に比べ減少いたしました。

これらの結果、当第 3 四半期は売上・利益ともほぼ計画通りに推移しておりますが、連結売上高は 497 億 77 百万円（前年同期比 2.2%減）、営業利益 12 億 23 百万円（前年同期比 13.9%減）、経常利益 11 億 97 百万円（前年同期比 13.4%減）、当期純利益 6 億 58 百万円（前年同期比 13.0%減）となりました。

2. 連結財務状態に関する定性的情報

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第 3 四半期末における財政状態については、総資産は、前期末（平成 19 年 3 月末）に比べ 19 億 62 百万円減少し、329 億 15 百万円となりました。これは主として流動資産の減少 15 億 56 百万円によるものであります。

負債は、前期末より 23 億 24 百万円減少し、191 億 66 百万円となりました。これは支払手形及び買掛金の減少 14 億 97 百万円等によるものであります。

純資産は、前期末より 3 億 61 百万円増加し、137 億 48 百万円となりました。利益剰余金の増加 4 億 58 百万円、その他有価証券評価差額金の減少 94 百万円が主な増加の要因であります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

当該四半期末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前期末に比べ 11 億 94 百万円減少し、11 億 47 百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は 5 億 68 百万円であり、仕入債務の減少額 14 億 88 百万円等によるものであります。なお、前期末が金融機関の休日であったことによる減少額が 13 億 6 百万円含まれております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は 3 億 35 百万円であり、主として有形固定資産の取得による支出 2 億 33 百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は 2 億 78 百万円であり、主として配当金の支払額 1 億 99 百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期は、前年実績を下回っているものの計画に対してはほぼ予定通り推移しております。
経済動向としては、原油や素材価格の高止まり、米国サブプライムローン問題に起因する米国の景気後退や、外需の動向などから景気の先行きは予断を許さないものの、現時点では平成19年5月14日に発表いたしました業績予想を変更していません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
税金費用及び引当金の計上において、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

また、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

なお、これらの変更による損益に与える影響は軽微です。

要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前年同四半期末 (平成19年3月期) 第3四半期末		当四半期末 (平成20年3月期) 第3四半期末		増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比		
(資産の部)		%		%		%		%		%
I 流動資産										
現金及び預金	1,010		1,313		302	30.0	2,407			
受取手形及び売掛金	19,853		20,677		824	4.2	21,121			
たな卸資産	3,846		3,528		△317	△8.3	3,371			
その他	757		944		187	24.7	1,120			
流動資産合計	25,466	79.0	26,463	80.4	997	3.9	28,020	80.3		
II 固定資産										
有形固定資産	3,283	10.2	3,327	10.1	43	1.3	3,465	10.0		
無形固定資産	512	1.6	381	1.2	△131	25.7	493	1.4		
投資その他の資産	2,991	9.3	2,742	8.3	△249	△8.3	2,898	8.3		
固定資産合計	6,788	21.0	6,451	19.6	△337	△5.0	6,857	19.7		
資 産 合 計	32,255	100.0	32,915	100.0	660	2.1	34,877	100.0		
(負債の部)										
I 流動負債										
支払手形及び買掛金	13,053		13,735		682	5.2	15,233			
短期借入金	3,433		2,560		△872	△25.4	2,643			
1年以内返済予定の長期借入金	—		100		100	—	—			
その他	1,926		2,074		148	7.6	2,778			
流動負債合計	18,413	57.1	18,470	56.1	56	0.3	20,654	59.2		
II 固定負債										
長期借入金	100		—		△100	—	100			
その他	725		695		△29	△4.1	735			
固定負債合計	825	2.6	695	2.1	△129	△15.7	835	2.4		
負 債 合 計	19,239	59.6	19,166	58.2	△72	△0.4	21,490	61.6		
(純資産の部)										
I 株主資本										
資本金	2,554	7.9	2,554	7.8	0	—	2,554	7.3		
資本剰余金	3,133	9.7	3,133	9.5	0	—	3,133	9.0		
利益剰余金	7,795	24.2	8,633	26.2	837	10.7	8,174	23.5		
自己株式	△0	0.0	△0	0.0	0	—	△0	0.0		
株主資本合計	13,484	41.8	14,321	43.5	837	6.2	13,863	39.8		
II 評価・換算差額等										
その他有価証券評価差額金	683	2.1	579	1.8	△104	△15.3	673	1.9		
土地再評価差額金	△1,138	△3.5	△1,138	△3.5	0	—	△1,138	△3.3		
為替換算調整勘定	△13	△0.0	△13	△0.0	0	0.4	△11	△0.0		
評価・換算差額等合計	△468	△1.5	△572	△1.7	△104	—	△476	△1.4		
純 資 産 合 計	13,016	40.4	13,748	41.8	732	5.6	13,387	38.4		
負債・純資産合計	32,255	100.0	32,915	100.0	660	2.1	34,877	100.0		

(注) 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期		当四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期		増 減		(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売 上 高	50,879	100.0	49,777	100.0	△1,102	△2.2	68,455	100.0
II 売 上 原 価	44,774	88.0	44,000	88.4	△774	△1.7	60,133	87.8
売上総利益	6,105	12.0	5,777	11.6	△328	△5.4	8,322	12.2
III 販売費及び一般管理費	4,685	9.2	4,554	9.1	△130	△2.8	6,235	9.1
営業利益	1,420	2.8	1,223	2.5	△197	△13.9	2,087	3.1
IV 営業外収益	83	0.2	91	0.2	8	9.5	103	0.1
V 営業外費用	121	0.2	117	0.3	△4	△3.5	165	0.2
経常利益	1,382	2.7	1,197	2.4	△184	△13.4	2,025	3.0
VI 特別利益	15	0.0	30	0.1	15	94.9	27	0.0
VII 特別損失	8	0.0	8	0.0	0	△1.8	52	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,390	2.7	1,220	2.5	△169	△12.2	2,000	2.9
税金費用	632	1.2	562	1.2	△70	△11.1	863	1.3
少数株主利益(控除)	1	0.0	—	—	△1	—	△1	△0.0
第 3 四半期(当期)純利益	756	1.5	658	1.3	△98	△13.0	1,135	1.6

(注) 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期	(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)
		金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,390	1,220	2,000
減価償却費		137	184	199
のれん償却費		59	52	76
賞与引当金の増減額		△261	△308	72
役員賞与の支払額		△36	—	△36
売上債権の増減額		310	431	△1,006
たな卸資産の増加額		△815	△160	△338
仕入債務の増減額		△1,332	△1,488	870
その他		297	501	216
小計		△251	432	2,055
法人税等の支払額		△790	△1,007	△791
その他		1	6	△7
営業活動によるキャッシュ・フロー		△1,039	△568	1,256
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△489	△233	△517
無形固定資産の取得による支出		△2	△2	△118
その他		19	△99	55
投資活動によるキャッシュ・フロー		△473	△335	△580
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		525	△78	△267
株式の発行による収入		627	—	627
自己株式の売却による収入		233	—	233
配当金の支払額		△194	△199	△194
その他		△7	—	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,185	△278	391
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額				
		△2	△11	△1
V. 現金及び現金同等物の増減額				
		△330	△1,194	1,066
VI. 現金及び現金同等物の期首残高				
		1,274	2,341	1,274
VII. 現金及び現金同等物の期末残高				
		944	1,147	2,341

セグメント情報

< (連結) 販売の状況 >

事業区分	前第 3 四半期 自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 12 月 31 日		当第 3 四半期 自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 12 月 31 日			前連結会計年度 自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 19 年 3 月 31 日	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前期比 増減率	売上高	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
産業機器システム	20,544	40.4	20,327	40.8	△1.1	27,054	39.5
半導体・デバイス	15,912	31.3	14,787	29.7	△7.1	20,825	30.4
F A ・ デバイス事業	36,457	71.7	35,115	70.5	△3.7	47,880	69.9
社会インフラ	6,452	12.7	6,807	13.7	5.5	9,663	14.1
情報通信	7,970	15.7	7,854	15.8	△1.5	10,911	15.9
社会・情報通信事業	14,422	28.3	14,662	29.5	1.7	20,575	30.1
合計	50,879	100.0	49,777	100.0	△2.2	68,455	100.0

(注) 1. 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

以上